

2021年6月22日

各位

SBI ファイナンシャルサービシーズ株式会社
東西アセット・マネジメント株式会社

SBI ファイナンシャルサービシーズによる
東西アセット・マネジメント株式会社の株式取得に関するお知らせ

SBI ホールディングス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：北尾吉孝、以下「SBIHD」）の100%子会社で、金融サービス事業の中間持株会社である SBI ファイナンシャルサービシーズ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：高村正人）は、不動産資産の管理運用を行う東西アセット・マネジメント株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：網野康彦、以下「東西 AM 社」）との間で、自己株式処分契約書及び総数引受契約書を締結し、東西 AM 社が保有する自己株式の全てを譲り受けるとともに、一部の既存株主との間で株式譲渡契約を締結し、あわせて同社の発行済み株式総数の 55.91%を取得することになりました。これにより、東西 AM 社は SBIHD の連結子会社となりますので、以下のとおりお知らせいたします。



1. 株式取得の目的

東西 AM 社は、『金融と不動産が融合する市場におけるフロンティアカンパニーとして自らの価値を創造し、顧客の資産価値向上を通して豊かな社会と活力ある未来の実現に貢献する』という企業理念と、『進化し続ける会社』、『社員活力を尊重する会社』、『信頼され続ける会社』という使命のもと、国内外を問わず、投資案件の紹介や調査分析、投資ストラクチャーの設定、物件取得後の管理・運営等様々なサービスを提供しております。

SBI グループでは、顧客中心主義に基づくお客さま本位の良質な商品・サービスを提供するために不動産金融事業の領域にもビジネスを拡大しております。新型コロナウイルス感染症の影響が広がる中においても安定的なニーズが見られた住宅開発等の事業領域においては、資本業務提携先の株式会社アスコット及び同社子会社の株式会社 THE グローバル社との連携を進めており、また、株式会社 SBI 証券及び SBI マネープラザ株式会社を通じて、不動産を裏付けとした良質な金融商品を提供する取り組みも既にスタートしております。このような SBI グループの不動産金融領域の事業戦略において、高い専門性と優れた実績を有する東西 AM 社の株式取得は、委託者すなわち投資家である SBI グループのお客様に対して良質な商品・サービスの提供を拡大していくことに非常に大きく寄与するものと考えております。

良質な不動産の開発

ファンドの組成

お客様へのご案内



なお SBI グループは、東西 AM 社の完全子会社化も視野に入れており、今後両社の連携を一層強化してまいります。

引き続き SBI グループは、地域や業種にとらわれないオープンアライアンス戦略の推進により幅広いパートナーとの連携を拡大し、地方創生や一層の不動産金融市場の発展に貢献してまいります。

2. 各社の概要（2021年6月22日現在）

(1) 商号	SBI ファイナンシャルサービシーズ株式会社
(2) 代表者	代表取締役社長 高村 正人
(3) 所在地	東京都港区六本木 1-6-1 泉ガーデンタワー
(4) 設立年月	2012年6月
(5) 資本金	1億円

(1) 商号	東西アセット・マネジメント株式会社
(2) 代表者	代表取締役社長 網野 康彦
(3) 所在地	東京都港区虎ノ門 4-3-20 神谷町 MT ビル 16 階
(4) 設立年月	1998年5月
(5) 資本金	55百万円

3. 日程

(1) 各種契約の締結日	2021年6月21日
(2) 自己株式処分に係る払込日	2021年6月30日（予定）
(3) 一部既存株主との株式譲渡契約に係る払込日	2021年9月30日（予定）

本プレスリリースに関するお問い合わせ先：

SBI ホールディングス株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 03-6229-0126

東西アセット・マネジメント株式会社 管理本部 03-5402-6691